

7 改修工法

7-1. 施工の手順とポイント P119

7-2. たて張りの施工 P121

 胴縁の施工方法 P49

 A. 土台部 P50

 B. 出隅部 P121

 C. 入隅部 P122

 D. 縦継ぎ部 P54

 E. 軒部 P55

 F. 下がり壁部 P57

 G. 下屋見切り部 P58

 H. 開口部 P123

7-3. よこ張りの施工 P126

 胴縁の施工方法 P77

 A. 土台部 P78

 B. 出隅部 P79

 C. 入隅部 P82

 D. 横継ぎ部 P83

 E. 軒部 P86

 F. 下がり壁部 P88

 G. 下屋見切り部 P89

 H. 開口部 P126

7-4. 部材の加工例とつなぎ方 P129

7. 改修工法と6. 改修用シーリング軽減工法は、共通の施工部位があります。共通の部位や施工の手順は、6. 改修用シーリング軽減工法のページと合わせてご確認ください。

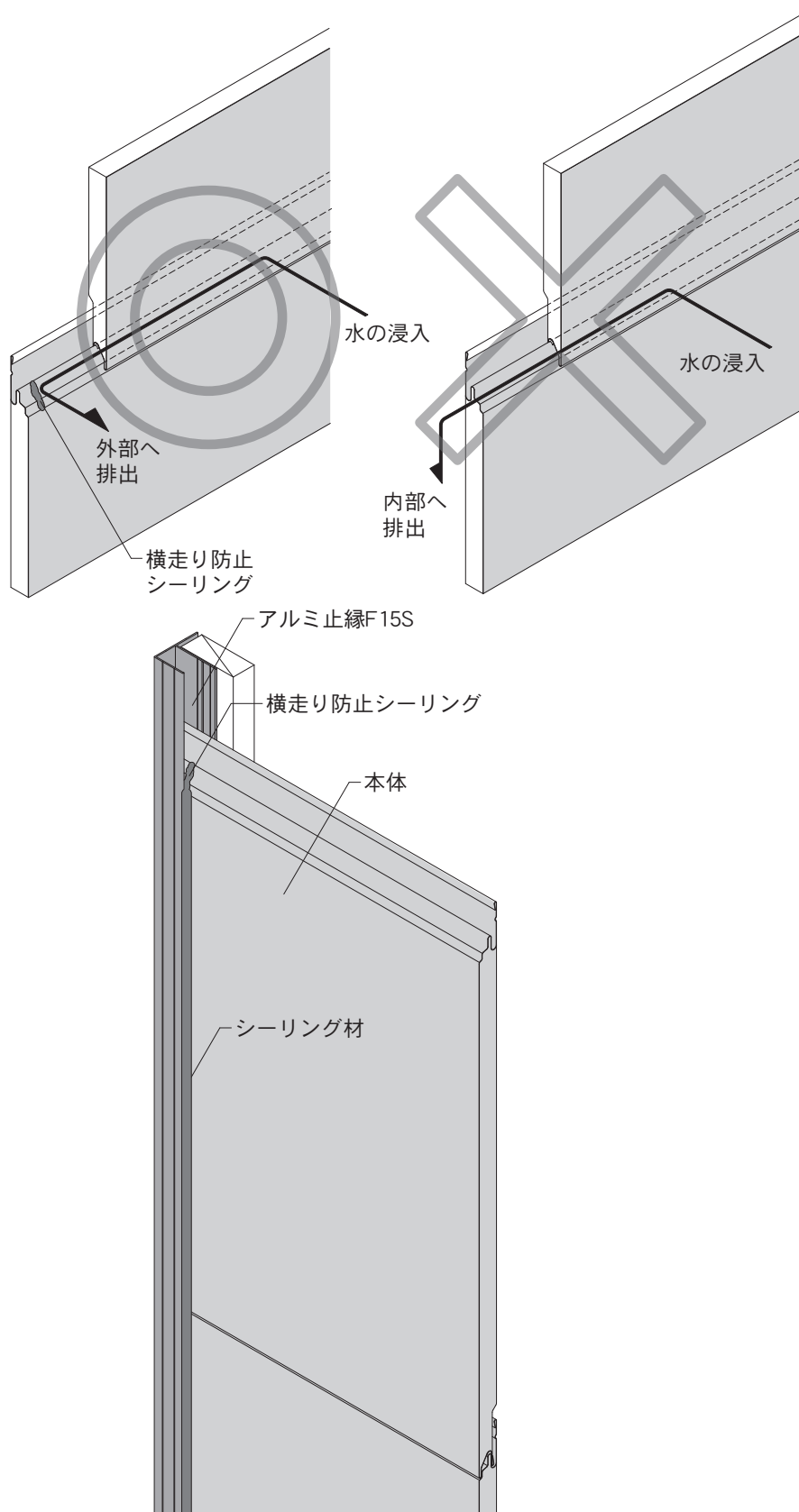
7-1. 施工の手順とポイント

1. 本体の取り付け 本体の施工	・部材と開口部（換気口も含む）などの間は、シーリング材を施工してください。 ・開口部などの取り合いでは、本体かん合部から壁内部への水の浸入を防止するために捨てシーリングが必要です。本体を一枚張るごとに縦走り防止シーリング又は横走り防止シーリングを施工してください。
●縦走り防止シーリングの施工	水の浸入 外部へ排出 縦走り防止シーリング 水の浸入 内部へ排出 本体 シーリング材 縦走り防止シーリング アルミ止縁F15S ・縦走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング材とつながるように施工してください。図は、アルミ止縁F15Sですが、止縁C15、小口カバー15を施工する場合も、同様です。

7-1. 施工の手順とポイント

1. 本体の取り付け

●横走り防止シーリングの施工



・横走り防止シーリングは、本体の施工後に部材と本体の間に行うシーリング材とつながるように施工してください。図は、アルミ止縁F15Sですが、止縁C15、小口カバー15を施工する場合も、同様です。

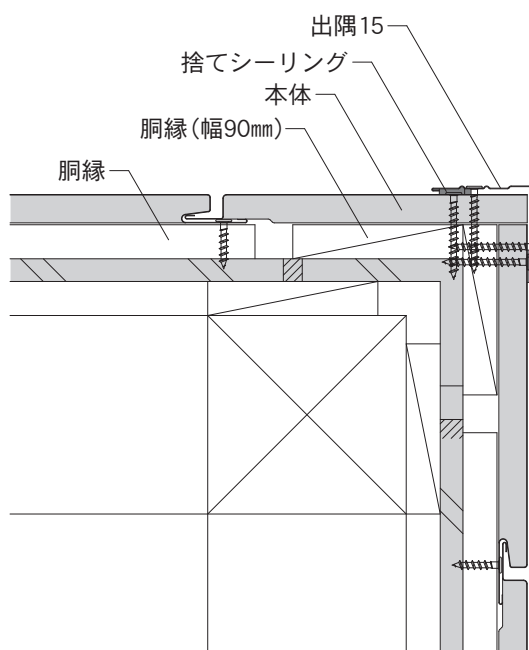
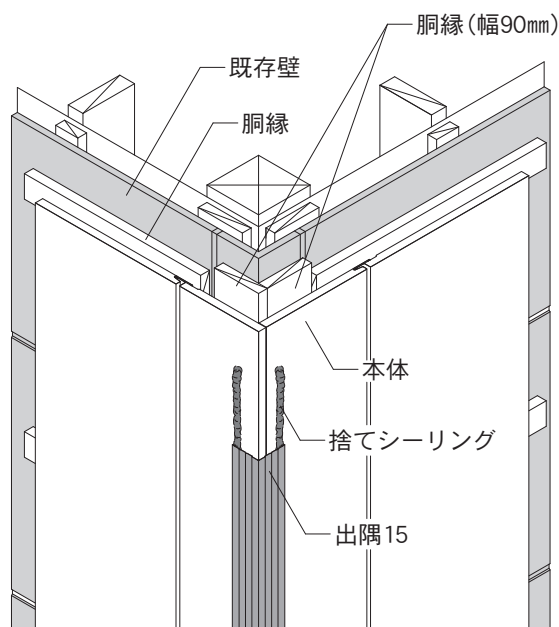
7-2. たて張りの施工

B. 出隅部

使用部材：出隅15

- ・ 本体は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

・ 本頁説明商品
銘壁



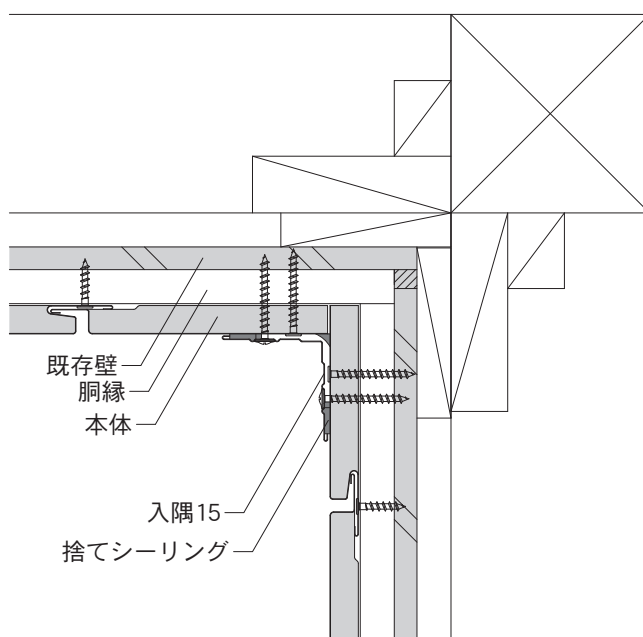
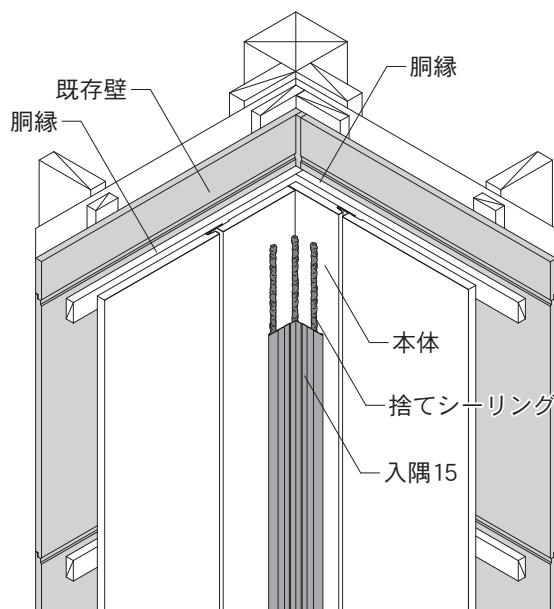
7-2. たて張りの施工

C. 入隅部

使用部材：入隅15

- ・ 本体は必ず留め具で、直接下地に留め付けてください。

・ 本頁説明商品
銘壁



7-2. たて張りの施工

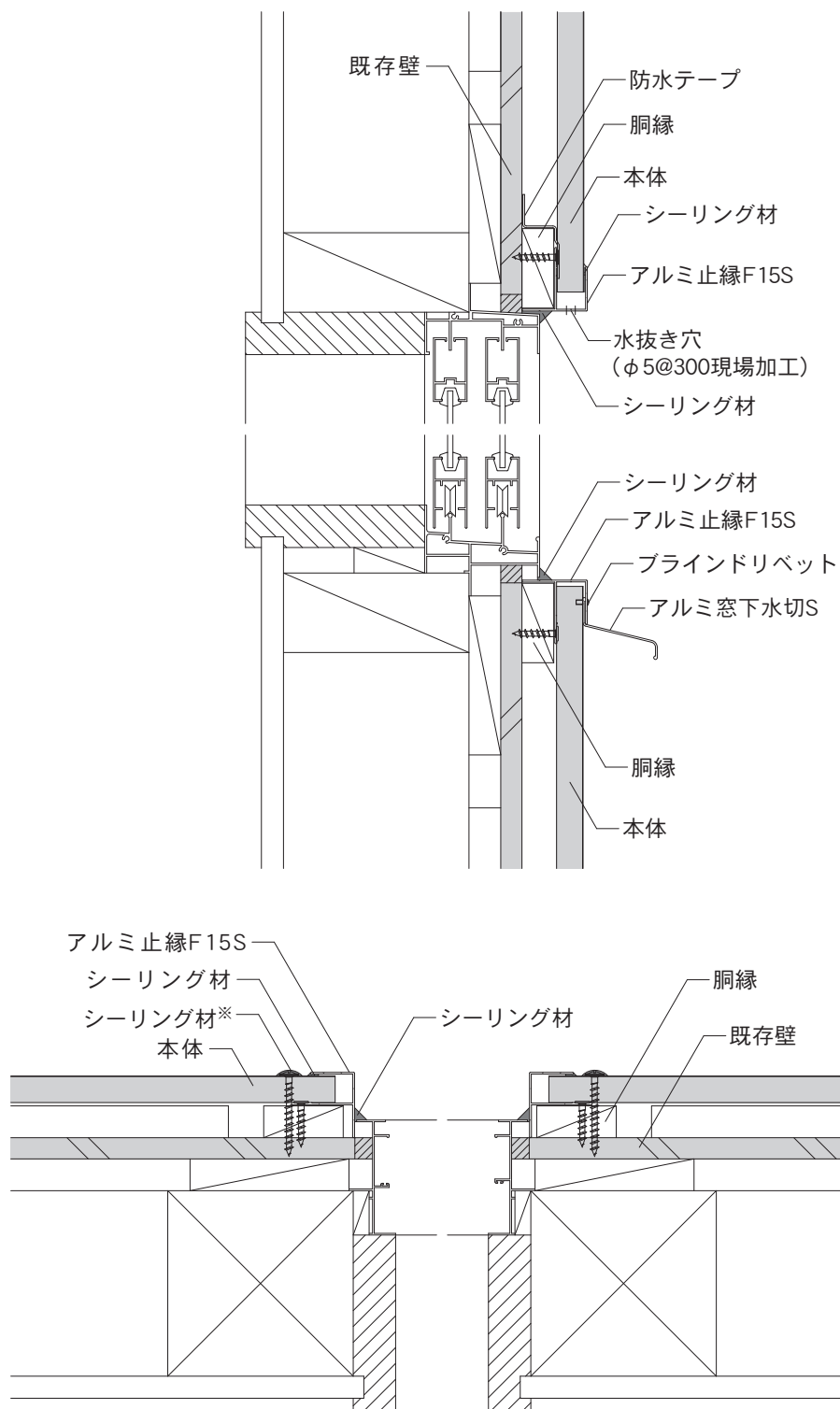
単位：mm

H. 開口部（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P119参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

たて張り



7-2. たて張りの施工

単位：mm

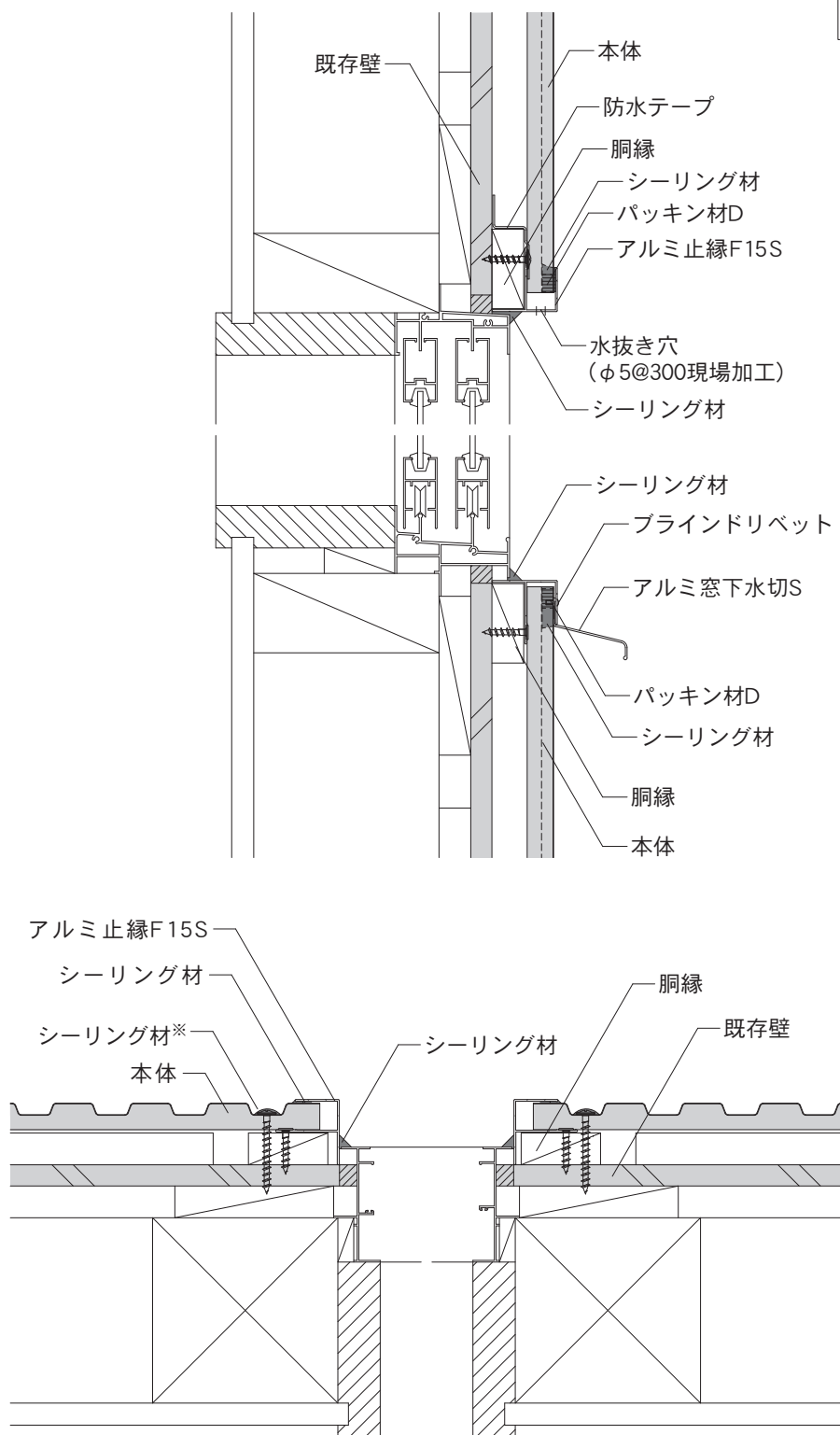
H. 開口部（2）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切・パッキン材D

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・本体凹部と部材が重なる箇所には、あらかじめ本体にパッキン材を貼り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P119参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

たて張り

・本頁説明商品
SP-ガルスパン



7-2. たて張りの施工

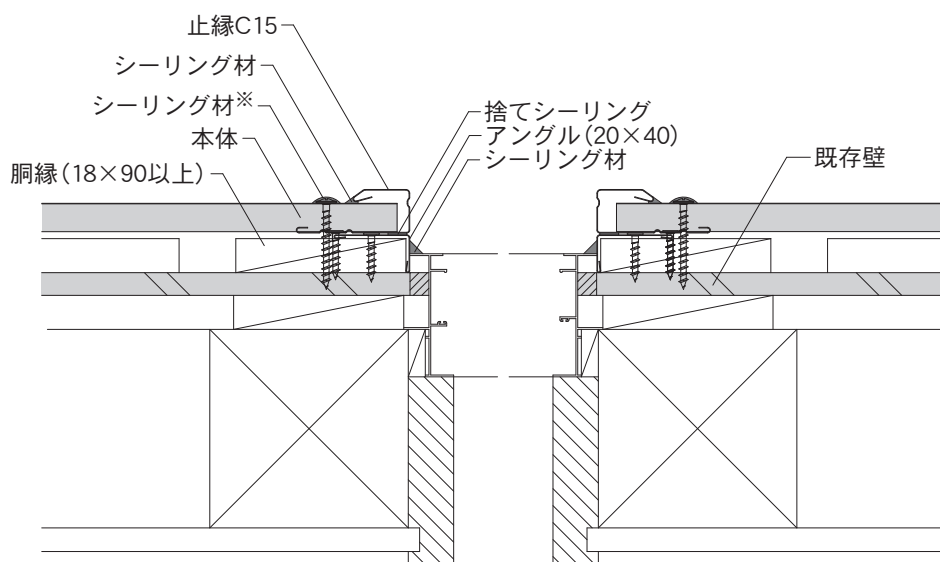
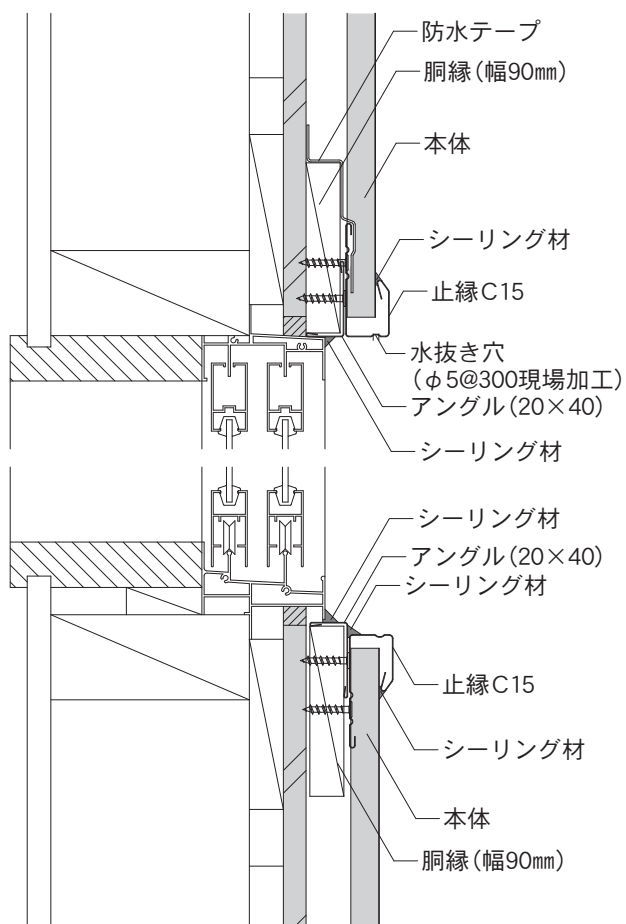
単位：mm

H. 開口部（3）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・止縁C15をサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部上では、本体1枚ごとに縦走り防止シーリングを施工してください（P119参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

たて張り



7-3. よこ張りの施工

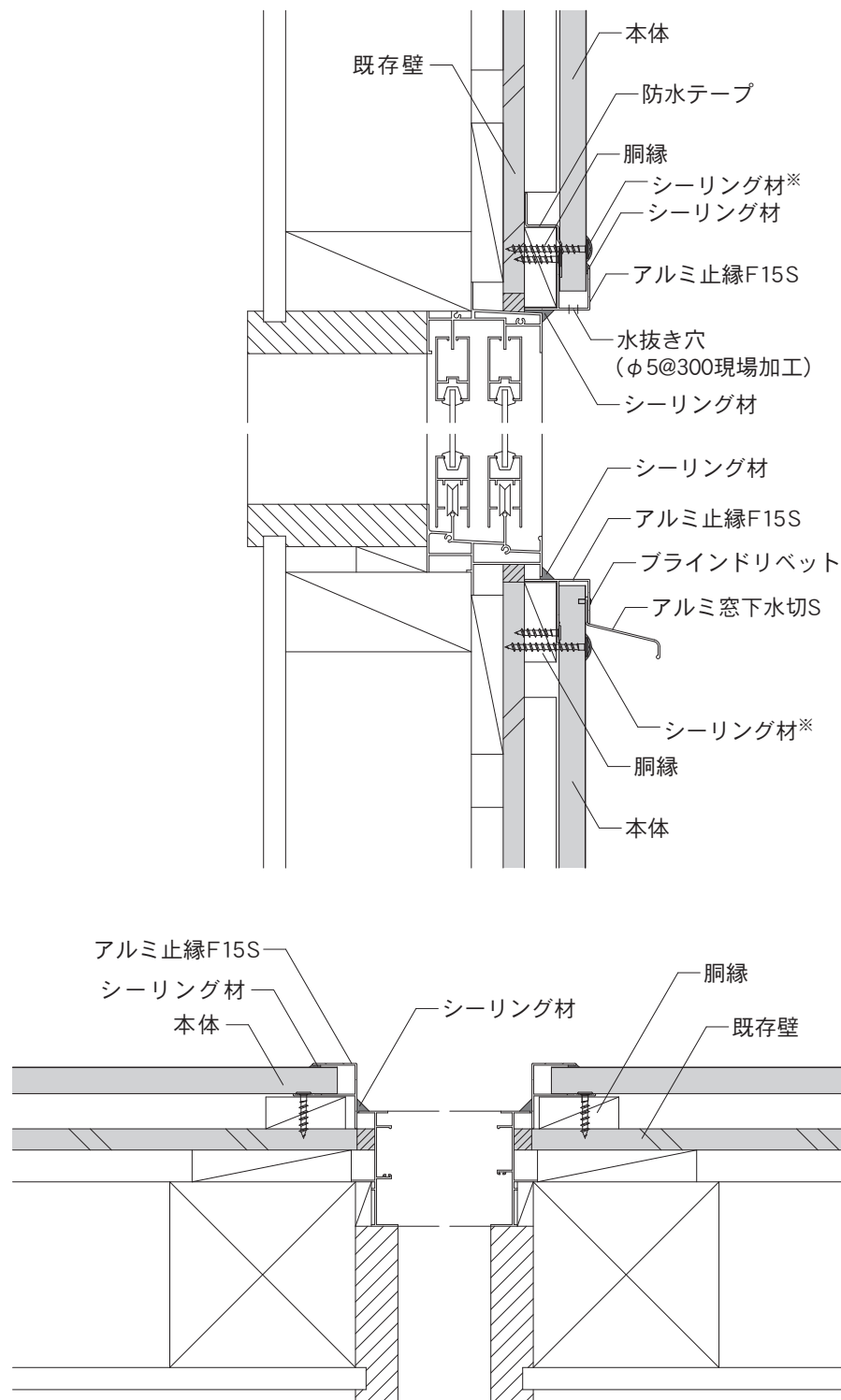
単位：mm

H. 開口部（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・開口部左右では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P120参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

よこ張り



7. 改修工法

7-3. よこ張りの施工

単位：mm

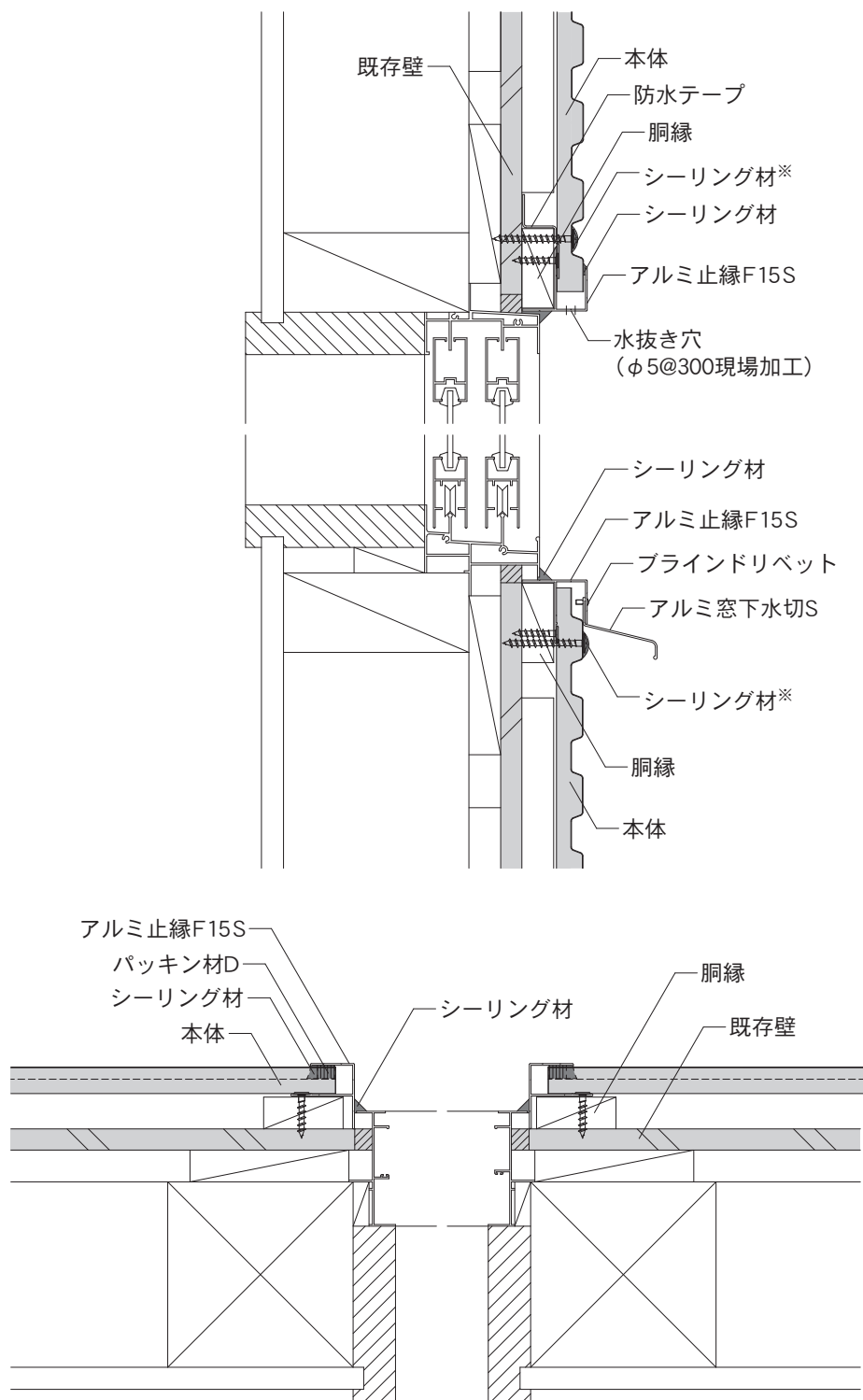
H. 開口部（2）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミ窓下水切・パッキン材D

- ・アルミ止縁F15Sをサッシ上部に取り付ける際は、あらかじめ水抜き穴をあけてから取り付けてください。
 - ・本体凹部と部材が重なる箇所には、あらかじめ本体にパッキン材Cを貼り付けてください。
 - ・開口部左右では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P120参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

よこ張り

・本頁説明商品
SP-ガルスパン



7-3. よこ張りの施工

単位：mm

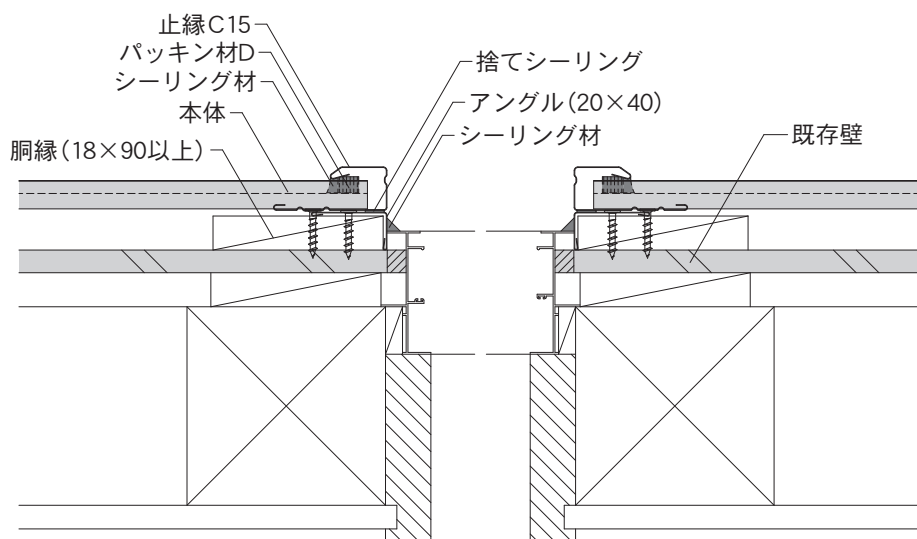
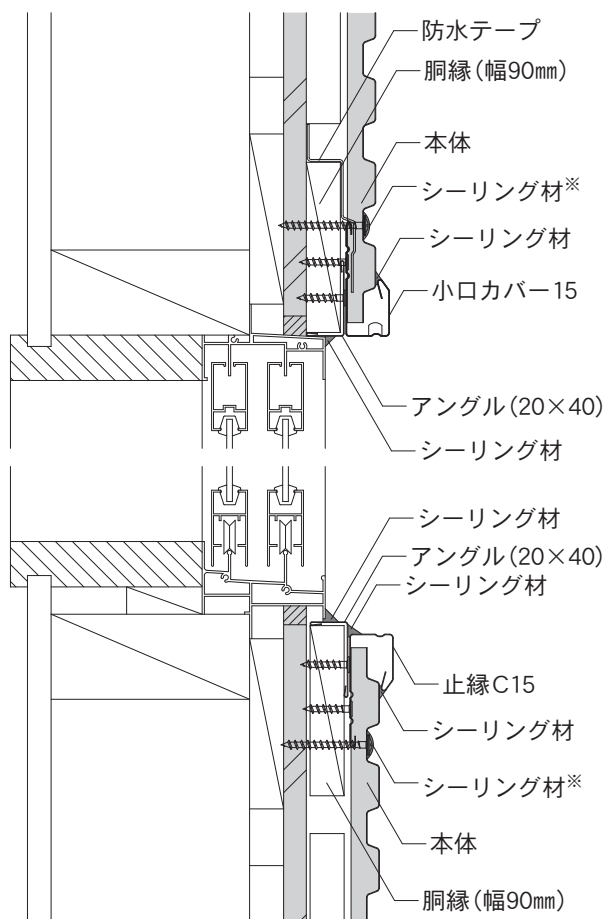
H. 開口部（3）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）・パッキン材D

- ・開口部左右では、本体1枚ごとに横走り防止シーリングを施工してください（P120参照）。
- ※くぎまたはねじ頭には、シーリング材の代わりにタッチアップペイントでの塗装也可。

よこ張り

・本頁説明商品
SP-ガルスパン



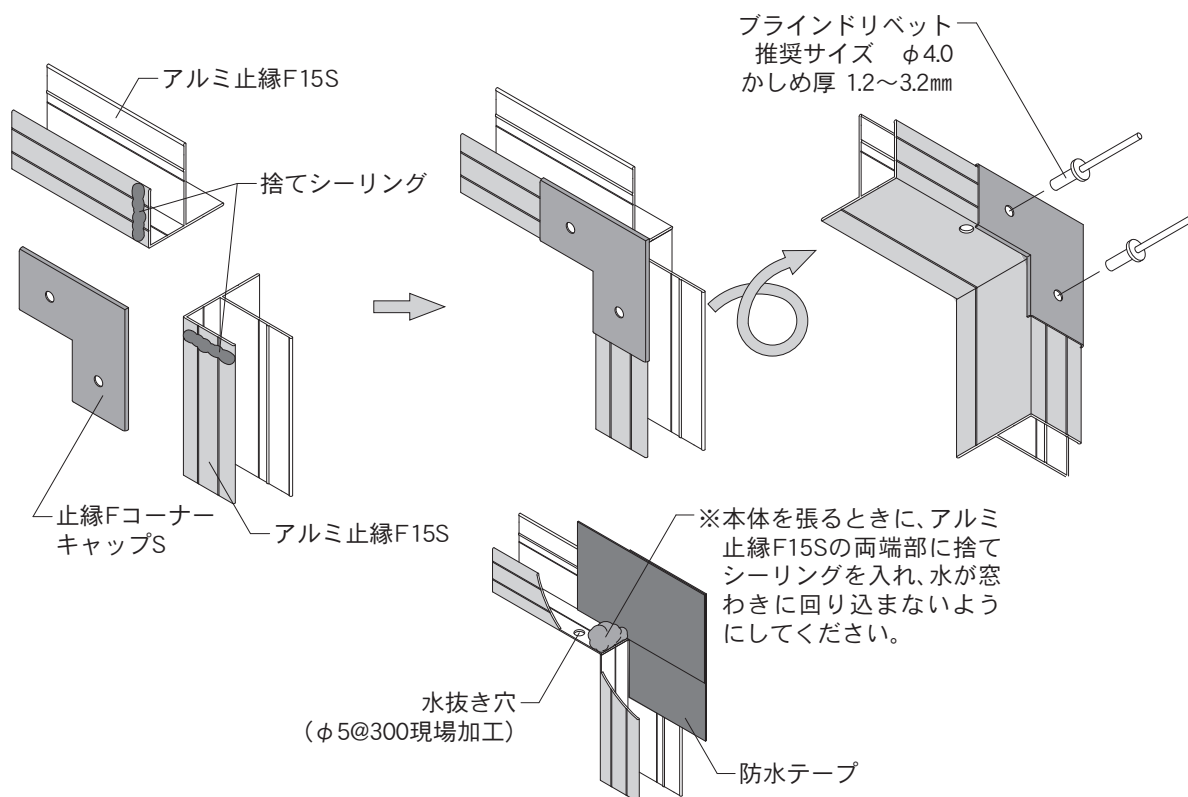
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

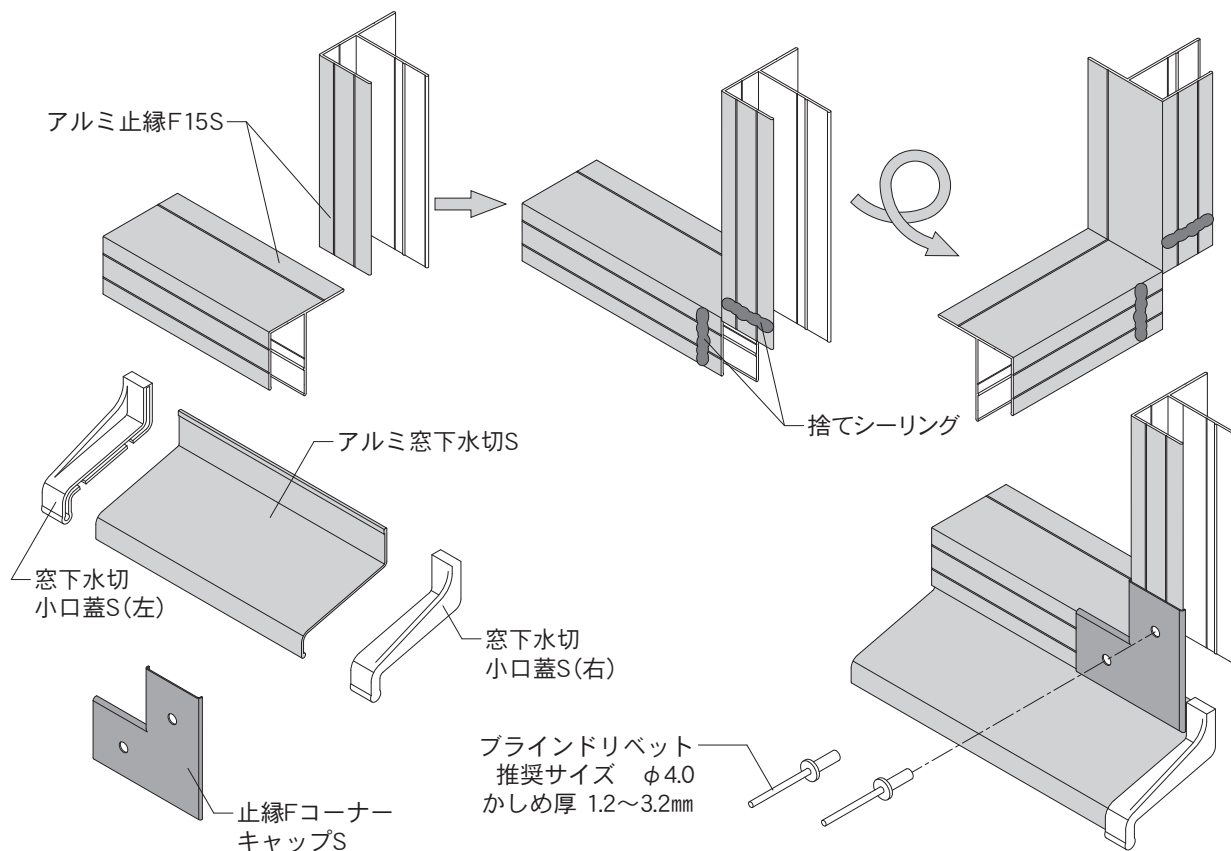
開口部材の加工法（1）

使用部材：アルミ止縁F15S・アルミFコーナーキャップS

●開口部上のアルミ止縁F15Sコーナー加工例



●開口部下のアルミ止縁F15Sコーナー加工例



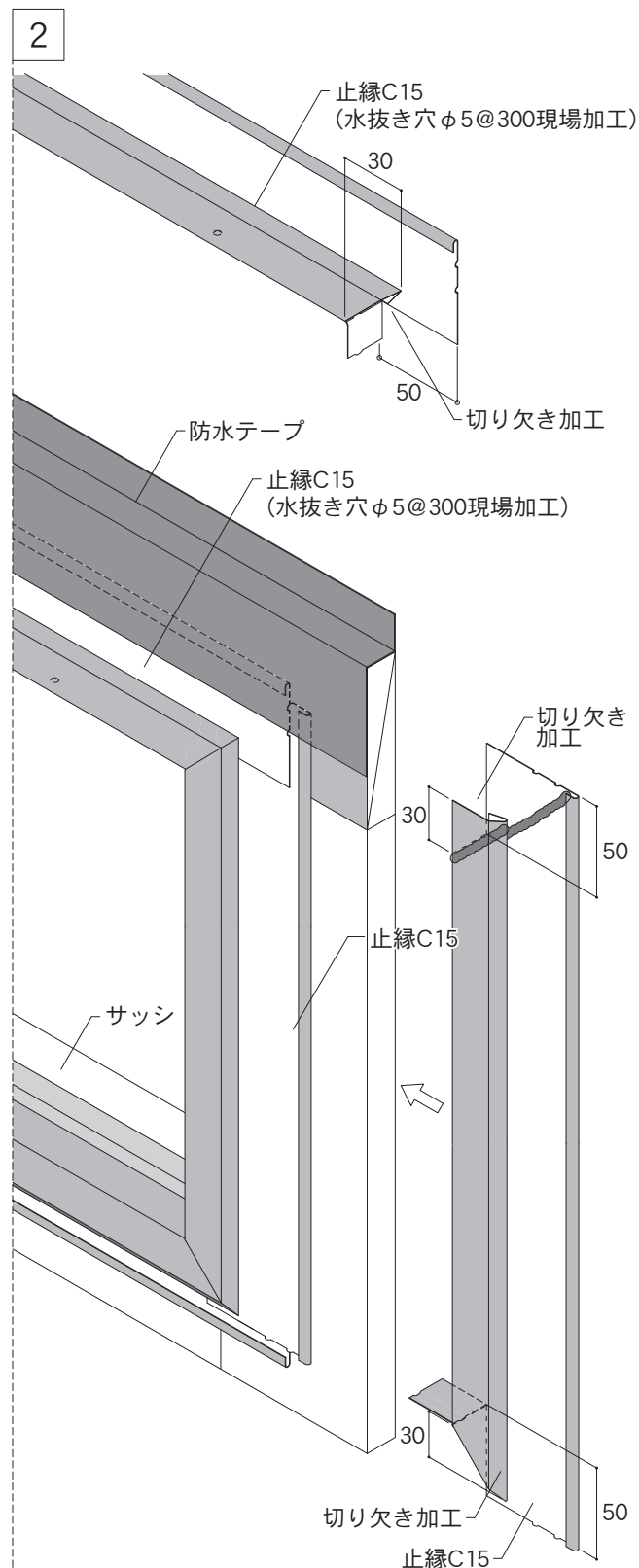
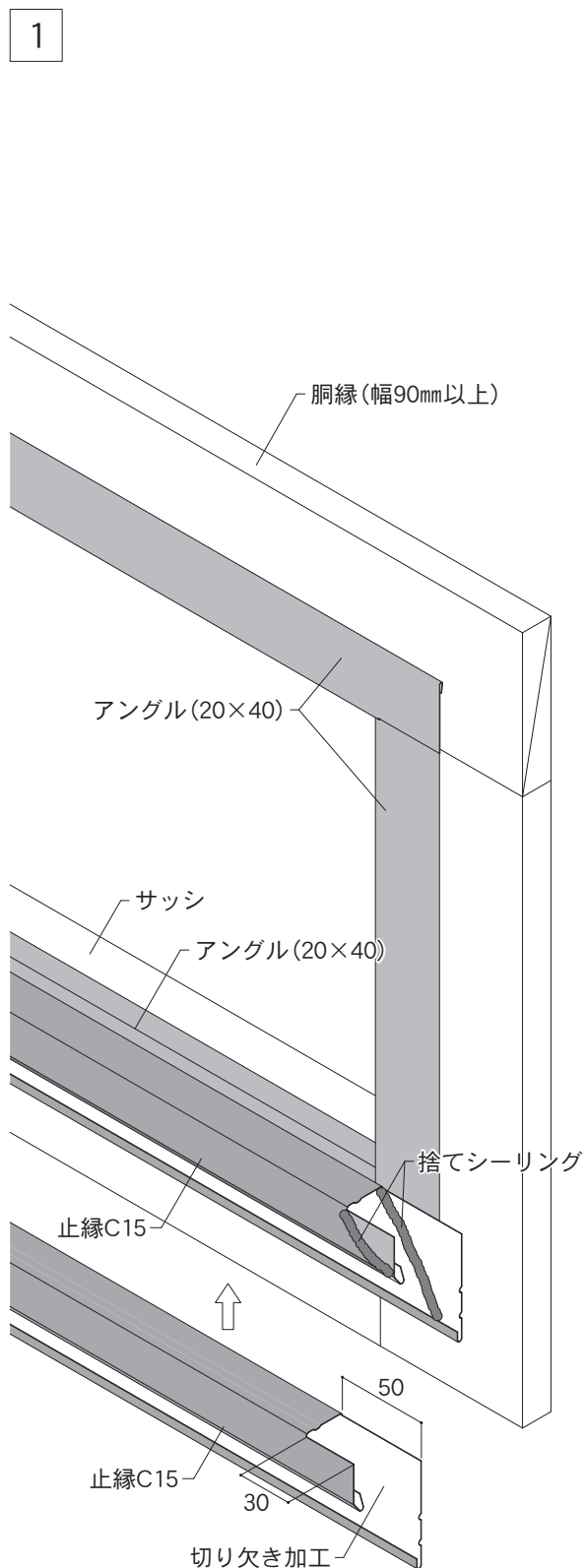
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

開口部材の加工法（2）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・アングル（20×40）を胴縁に取り付けてください。
- ①サッシ下に止縁C15を取り付けてください。
- ②サッシ横に止縁C15を取り付けてください。
- ③サッシ上に止縁C15その上から防水テープを図の位置に施工してください。



7

改修工法

7. 改修工法

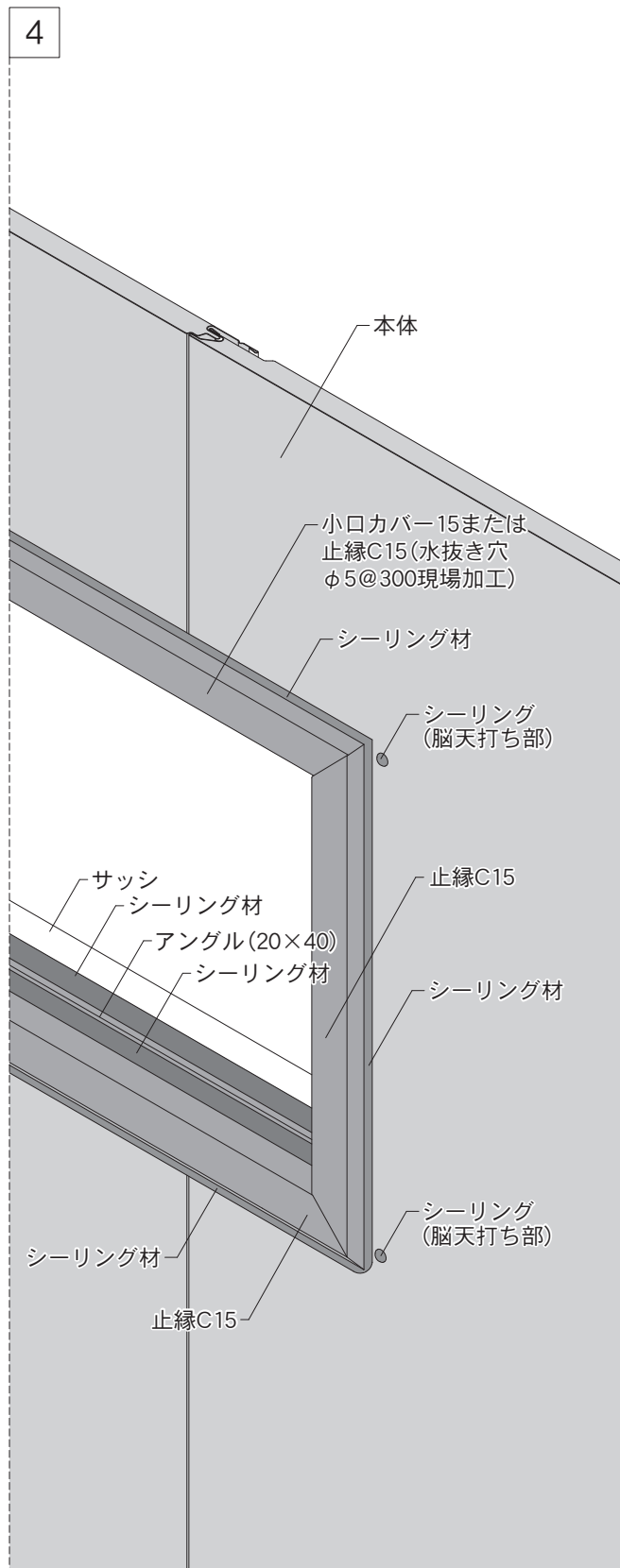
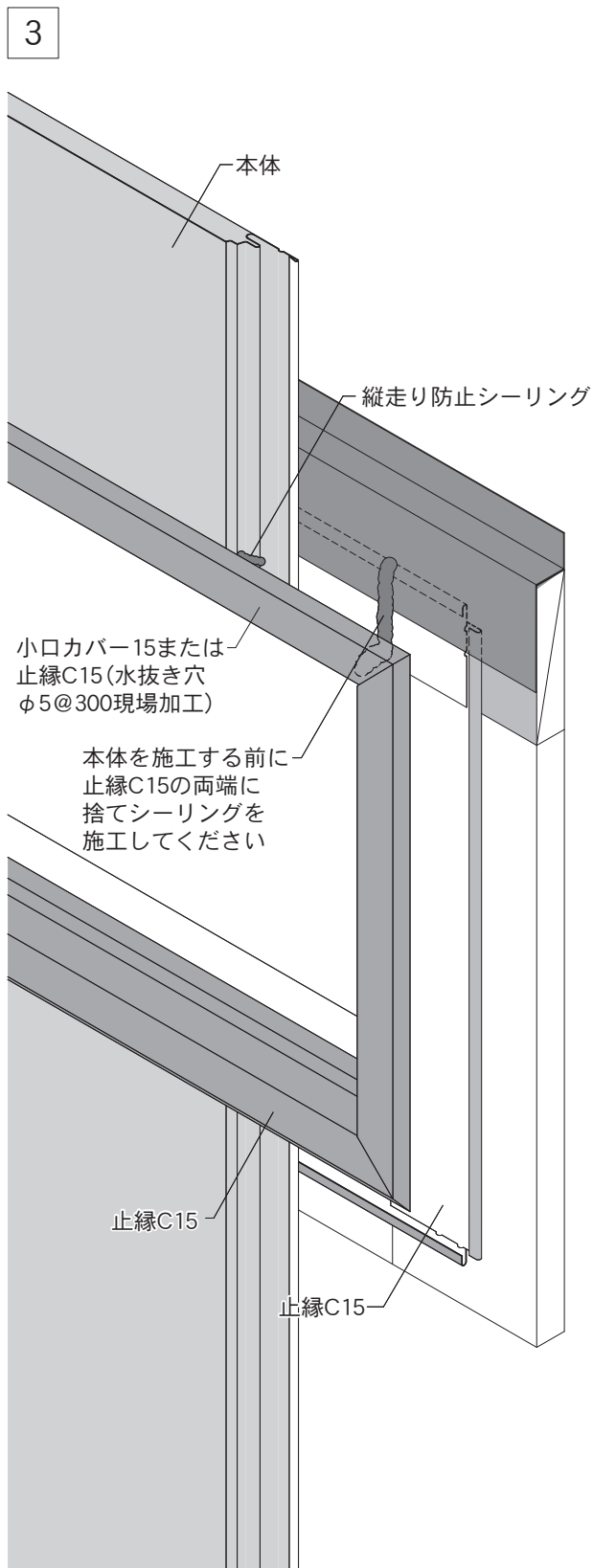
7-4. 部材の加工例とつなぎ方

単位：mm

開口部材の加工法（3）

使用部材：止縁C15・アングル（20×40）

- ・開口部上の小口カバー15（止縁C15）の左右両端の内部には、捨てシーリングを施工してください。
- ・開口部に施工する本体には、縦走り防止シーリングを施工してください。
- ・脳天打ちをしたくぎやねじ頭には、シーリング材の施工またはタッチアップペイントで塗装してください。
- ・本体と部材の間には、シーリング材を施工してください。



7-4. 部材の加工例とつなぎ方

